

台湾はどこへ向かうのか

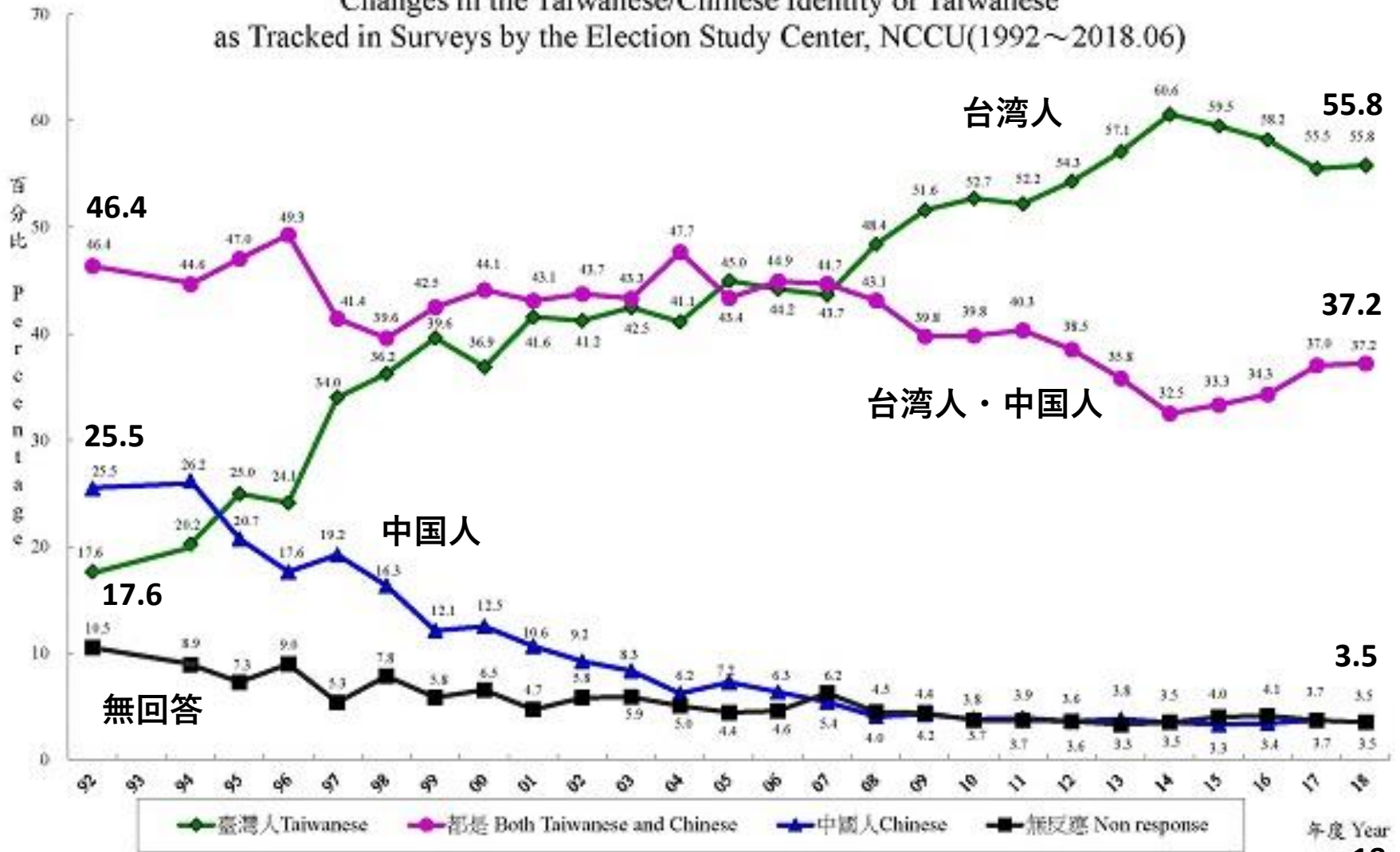
垂水英司（被災地市民交流会代表）



面積 36,193 km²
人口 23,335,463
(2019年7月31日)

臺灣民眾臺灣人／中國人認同趨勢分佈 (1992~2018.06)

Changes in the Taiwanese/Chinese Identity of Taiwanese
as Tracked in Surveys by the Election Study Center, NCCU(1992~2018.06)



92

00

10

18

人と歴史が交錯する台湾 1

1600 1700 1800 1900 2000



先史時代

原住民時代

10万

300万

1624 - 1662

オランダ 38

1662 - 1683

明鄭 23

1683 - 1895

清朝統治

212

50

1895 - 1945

日本統治

74

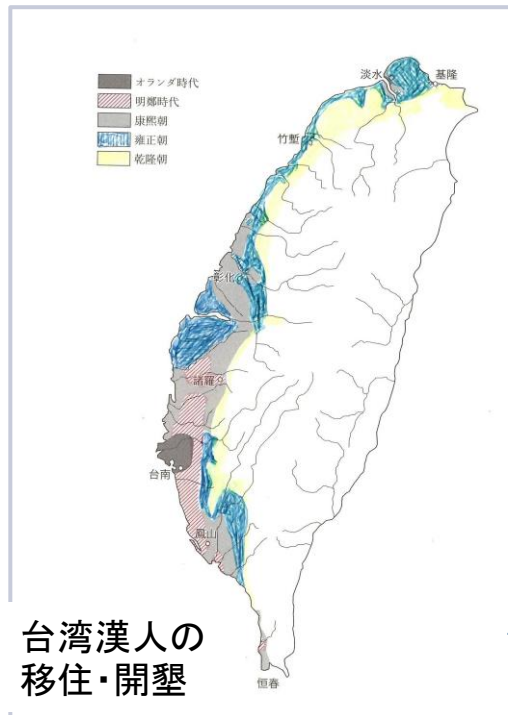
1945 - 現在

中華民国

1945 - 1949 (南京国民政府)

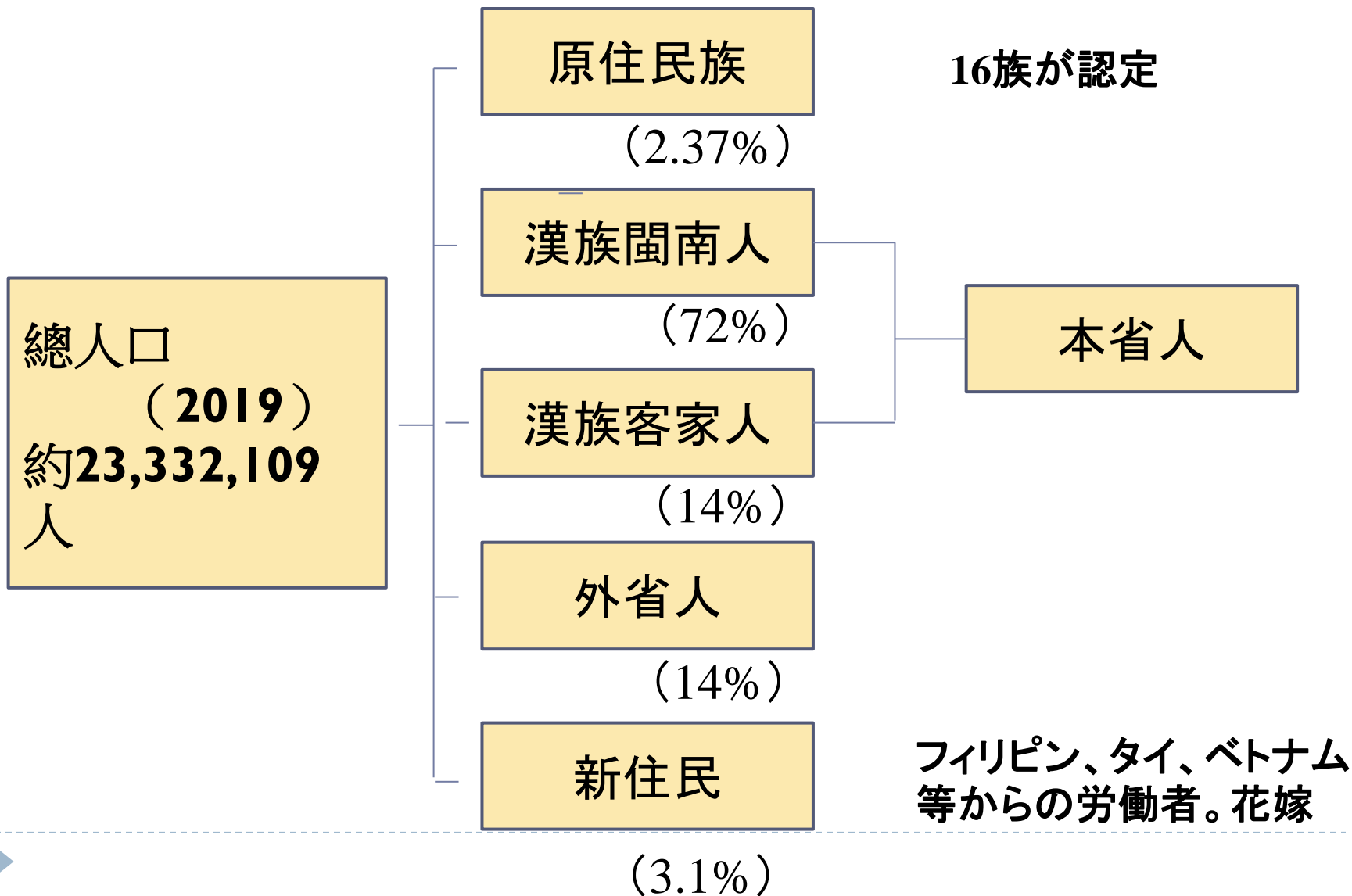
1949 - 1996 (台湾国民党政府)

1996 - 現在 (民主化後)



台湾漢人の
移住・開墾

人と歴史が交錯する台湾 2



台灣原住民族

台灣南島語族早期的分佈圖



現在の原住民族・16族



シラヤ族夜祭 (吉貝要阿立母夜祭)



オランダ時代（「台湾」の始まり）

オランダの進出 インドネシアを植民地 1602年東インド会社を設立、1624年台湾占領。


城下町建設 ゼーランジャ城、プロビンシャ城、中国から移住民を居住させて城下街を建設

重商時代の植民地 原住民の土地、移住民の労働力、中継貿易で莫大な利益、さらに重税を課す

王田制と農業開発 農耕器具・資金、品種改良、鹿の捕獲奨励、黄牛

スペインの北部占領 1626-1642 17年間

大員



明・鄭成功時代（初の漢人政権）

清朝・鄭の台湾侵攻

1644年清朝成立。追い詰められた成功は、1662年2.5万の兵と400余の艦船でオランダを撤退させ、台湾へ侵攻した。

「反清復明」の軍事政権

集団移民・鄭成功の軍関係移民約3万人
清の封鎖政策（「遷界」「海禁」）が却って台湾移住を促進する。


開発土地政策

●「王田」→「官田」 ●「私田」文武諸官に許容 ●「營盤田」（屯田）開拓地

徴税の強化

あらゆるものに課税（家屋税、ボラ捕獲税、僧侶税、結婚紹介税...）

鄭氏政権の弱体化



清朝時代・前期（消極政策）

1664～1874

鄭氏政権打倒

1681年内部を固めた清朝は、鄭氏政権に背いた施琅を提督に、澎湖島を占領。パニックに陥った鄭氏政権は無血開城した。
台湾放棄論が支配的、施琅の主張する上奏を受け、1864年領有の詔勅。

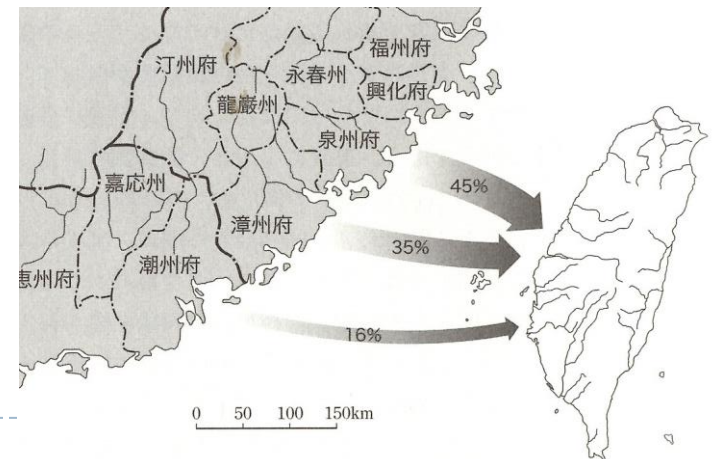
消極政策と制限政策

盗賊や反政府勢力の根拠地にならないようにする。

- 移民制限 台湾への渡航制限（・許可制・家族同行禁止・広東省から禁止）
- 「封山令」 原住民居住地区への入植禁止。移住民と原住民を分断。
- 鉄製品の制限 武器の私蔵を防ぐため。農業発展阻害。

時代とともに、なし崩し的に制限は緩み、人口増加、開発は進展する。1760年客家の渡航制限撤廃。さらに開発は東部にも及ぶ。

分類械鬥



清朝時代・後期（積極政策） 1874～1895

開港と列強進出 1856年アロ一号事件。1858年天津条約。淡水、基隆、安平、打狗開港。

日本の台湾出兵 1871年牡丹社事件(宮古島住民漂着殺害)。清国と交渉(「化外の民」)
1874年 台湾出兵(恒春上陸、「蕃地」占領、賠償金、弔慰金)

積極政策に転換 洋務派の沈葆楨を欽差大臣として台湾に赴任。封山令の廃止、渡航制限の完全撤廃、福建巡撫、軍政改革、石炭採掘など
続いて洋務派丁日昌、劉銘伝(初代台湾巡撫)が赴任、行政機構の整備、インフラ整備に努めた。 1885年「台湾省」



日本統治時代・前期（抵抗と支配）

台湾領有

1895.3.26澎湖島占領 4.17日清講和条約
5.29日本軍上陸(樺山資紀) 6.6基隆占領 6.7台北到着 6.17「始政式」

台湾民主国

5.23「台湾民主国独立宣言」 総統・唐景崧 司令官・邱逢甲 大將軍・劉永福
中部・南部は既に台湾を父祖の地とする住民も多く、婦女の戦闘参加やゲリラ戦、原住民と移住民など玉砕戦の様相。増派した日本軍は、10.21台南無血入城。台湾住民の犠牲者は1万4000人と推定。「台湾人」意識の醸成。

抗日事件

抗日ゲリラの頻発。羅福星事件、タバニー事件など抗日事件。

児玉・後藤時代(1898～1906)

- 調査事業 土地調査 旧慣調査 戸籍調査
- インフラ整備 台湾銀行 水利灌漑事業 製糖業育成 港湾、鉄道、道路、通信、公衆衛生
- アメとムチのゲリラ対策 警察政治 保甲制度強化 「匪徒刑罰令」招降策
- ▲05. 財政独立を達成

佐久間時代(1906～1915)

理蕃政策 5か年計画(10～14)武力掃討作戦

日本統治時代・中期 ()

世界情勢

14. 1次大戦 好景気 17. ロシア革命 18. 「民族自決」 19. 朝鮮3.1事件

文官時代

原内閣 初代文官田健治郎(内地延長主義)

社会・文化・ 政治運動

- 「台湾議會設置請願運動」 林獻堂・蔡培火
「台湾同化會」・板垣退助 「新民会」(東京) 「台湾青年」刊行 請願運動
14年間(21~34)、15回帝国議会に請願
- 「台湾文化協會」 蔣渭水
「台湾民報」刊行 多彩な文化運動を展開 請願運動をバックアップ 分裂
- 左翼運動など

インフラ・ 経済発展

港湾(基隆・高雄港)、鉄道(基隆・高雄ほか)、発電所(水力26、火力9)
水利施設(嘉南大圳、桃園大圳) 製糖、米作(蓬莱米)

始政40周年大博覧会

1935 台北で開催。中華民国政府の視察団(陳儀)「他山の石」

日本統治時代・後期（皇民化、南進基地）

戦時突入

31. 満州国 37. 日中戦争 40. 大政翼賛会 41. 太平洋戦争

皇民化

日本語使用強制 神社遙拝 改姓名 皇民奉公會

工業化推進

台湾拓殖株式会社 鉄鋼、化学など軍需産業、各種インフラ整備

台湾兵

42. 志願兵 44. 徴兵 20万余の軍人・軍属 3万余の死者



国民党時代（省籍矛盾、開発独裁）

犬去りて、
豚来る

1945.10. 国民党軍基隆に上陸

陳儀行政長官 国民党独裁 外省人優遇 財産接收 汚職 經濟破綻(物資欠乏、インフレ、失業者増)

二二八事件
(47)

タバコ密売取締を契機に、全国的な政治改革の抗議運動に発展。「228事件処理委員会」。国民党増援部隊上陸 虐殺・肅清開始(2万8)

国民党政権
台湾移転
(49)

- 戒嚴令
- 国民党独裁
- 大陸反攻

經濟發展

- 土地改革 「三七五減租」(48) 「公地放領」(51) 「耕者有其田」(53)
- 工業發展 輸入代替工業化 輸出志向工業化

情勢轉換

71. 国連脱退 75 蔣介石死去 78. 蔣經国総統 79. 米断交

民主化の時代へ

自立建設

- 「10大建設」
- 重工業化・ハイテク産業育成

上からの「民主化」

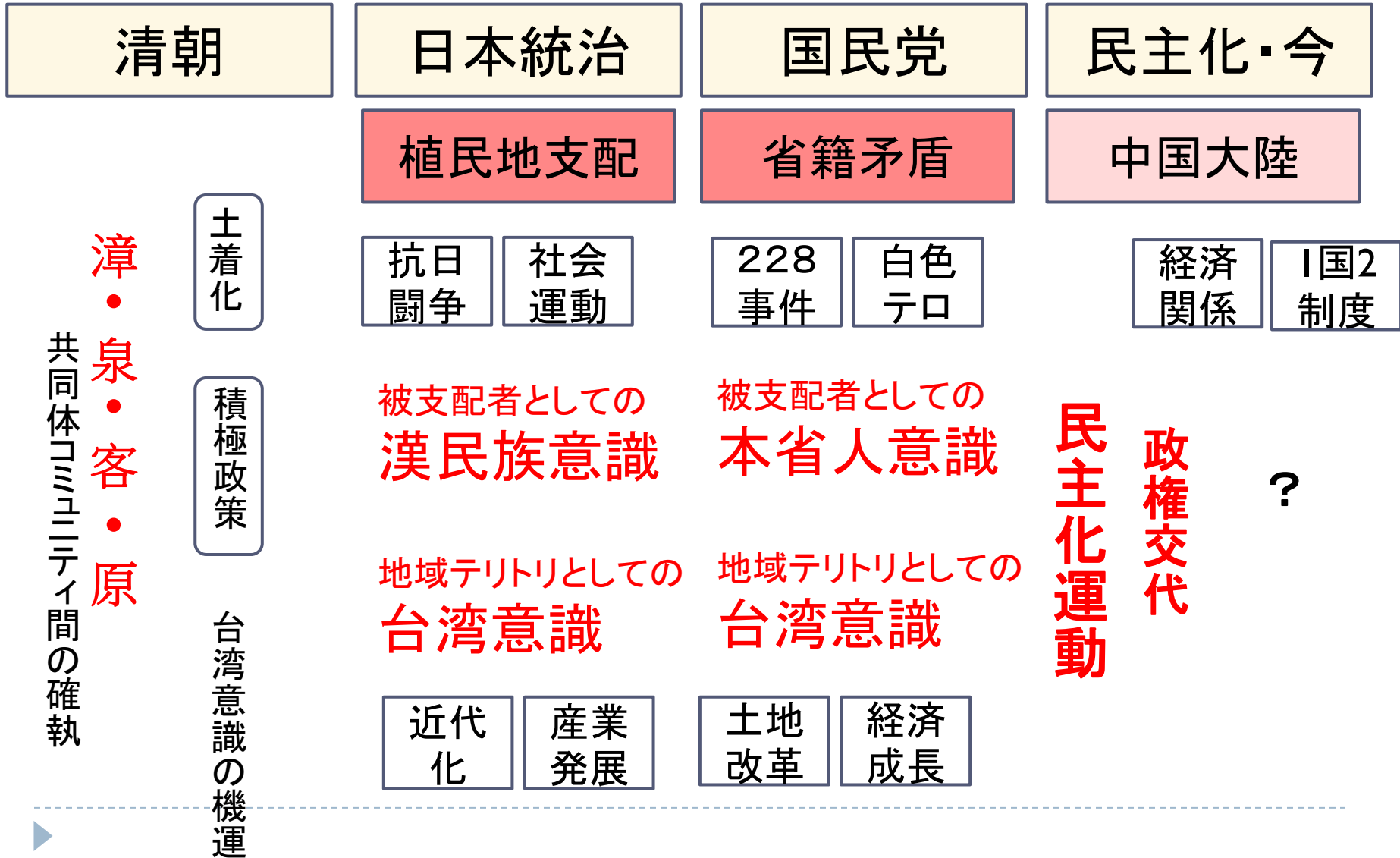
民主化運動

- 79. 美麗島事件
「党外」運動
- 86. 民進党結成（承認せず、取締らず）
- 87. 戒嚴令解除
- 88. 蔣経国死 李登輝総統
- 90. 李登輝第8期総統

直接選挙・ 政権交代

- 96. 初の総統直接選挙（李登輝）
 - 00. 陳水扁総統（政権交代）
-

台湾意識の形成（多層、多重）



台湾ニューシネマ

80年代から90年代にかけ、楊徳昌、侯孝賢、萬仁、王童など、台湾の若手映画監督を中心に、従来の商業ベースでの映画作りとは一線を画し、台湾社会を深く掘り下げた映画作りを目指した運動。

国策、商業映画

- 現実社会、リアルな描写、台湾語
- 台湾アイデンティティ

侯孝賢監督作品

- 坊やの人形（1983年）
- 風櫃の少年（1983年）
- 冬冬の夏休み（1984年）
- 童年往事 時の流れ（1985年）
- 恋恋風塵（1987年）
- ナイルの娘（1987年）
- 悲情城市（1989年）
- 戲夢人生（1993年）



基隆・九份を舞台に二・二八事件を取り扱った『悲情城市』でヴェネツィア国際映画祭グランプリを受賞

映画「童年往事」に見る外省人



台湾の選挙

李登輝

1996 初の民選総統選挙

陳水扁

2000 初の政権交代

2004 再選

馬英九

2008 政権交代

2012 再選

2014 地方選挙 国民党惨敗

蔡英文

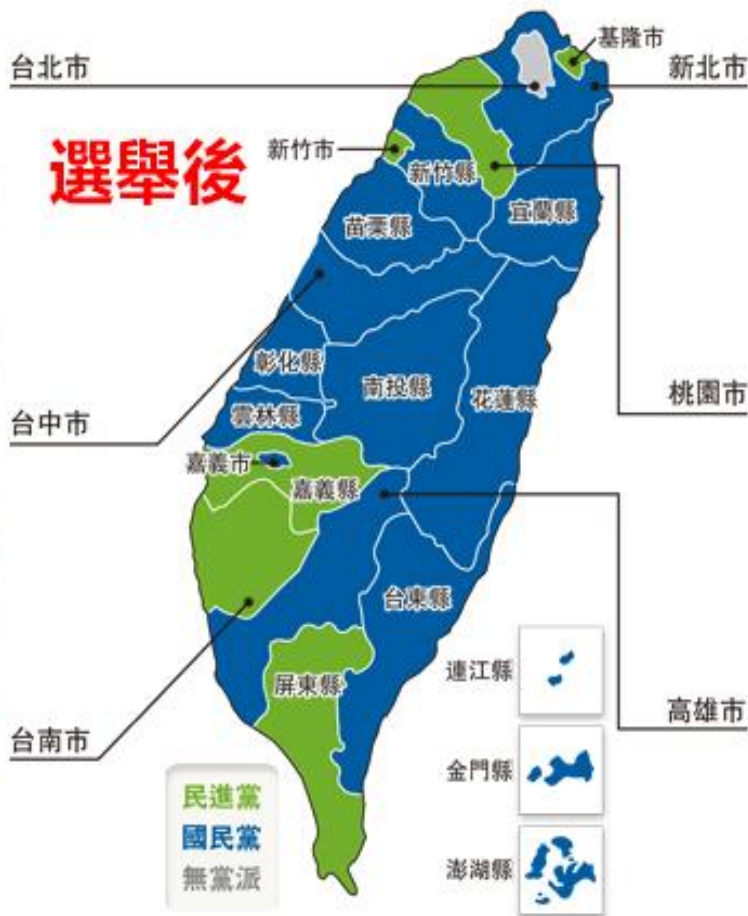
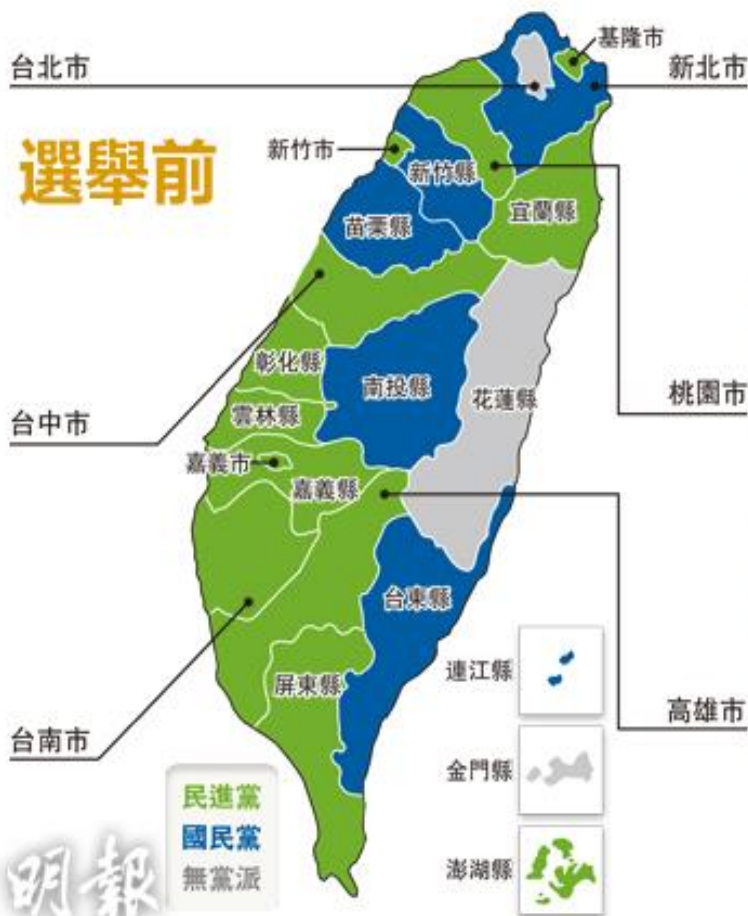
2012 政権交代

2018 地方選挙 民进党惨敗

台灣九合一選舉

2014

2018



台灣變天



韓国少女グループTWICE（トワイス）

2016選挙前日、「中華民国」の国旗を振った
ことを、周子瑜は公開で謝罪した

柯文哲參選2020 總統大選預測

更新：2019/5/30

參選人	韓國瑜	郭台銘	柯文哲	蔡英文	賴清德	柯文哲勝率	參選機率
各種組合之民調		28.0%	29.6%		24.6%	49%	機率很高
		29.1%	29.1%	24.4%		45%	機率很高
	33.5%		28.7%		24.2%	21%	機會略高
	34.1%		27.1%	25.0%		11%	有機會
其他條件	藍營分裂						機率高
				綠營分裂			機率高
			出現棄保的可能性				機率高
			柯粉力拱				有機會
			柯P「人型立牌」選總統實驗				一點機會

註：民調、勝率，請參考2020 總統大選民調彙整表，[參選機率隨新條件更新](#)

無情真實的未來預測製表

蔡英文 VS 韩国瑜



蔡英文(現台灣總統) 62

韩国瑜(現高雄市長) 62